

# 世界史 授業 No.11 テーマQ.&A.プリント

## 1. 今日のテーマ・クエスチョン

ギリシア哲学のH（ホップ）→S（ステップ）→J（ジャンプ）とは？

## 2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 27）の中から見つけよう！

ギリシア人はオリンポス12神など多くの神々を信仰し、豊かな想像力を発揮して神話をつくりあげた。文学は神々と人間との関わりをうたったホメロスの叙事詩からはじまり、前5世紀以降文化の中心地となったアテネで花ひらいた。

一方学問では、自然現象を神話でなく合理的に説明しようとする（ 1 ）が発達した。万物の根源を水と考えた（ 2 ）や、「ピタゴラスの定理」を発見したピタゴラスらが有名である。その後民主政の発達とともに哲学の対象は自然から人間へと移っていき、市民生活にとって重要になってきた弁論を教える（ 3 ）とよばれる職業教師があらわれた。これを批判した（ 4 ）は人々に無知をさとらせ、真理の絶対性を説いたが、市民の誤解と反感をうけて処刑された。彼がはじめた哲学は、理想国家のあり方を説いた（ 5 ）や、自然・人文・社会など多くの学問を体系化した（ 6 ）にうけつがれていった。

### <記入欄>

1 ( ) 2 ( ) 3 ( )  
4 ( ) 5 ( ) 6 ( )

## 3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「ギリシア哲学のH（ホップ）→S（ステップ）→J（ジャンプ）とは？」

T. A.

ギリシア哲学の第一段階で登場したのはアルケー（万物の根源）を探求することを目的とするイオニア〔① 〕哲学。次にプロタゴラスらの職業教師を代表とする〔② 〕哲学が現れる。それは相対的・主観的であるが人間を探究の対象とした点で大きな「Step」である。そして最後のアテネ哲学は詭弁でなく本格的に普遍的な人間の真理を探究しようとした哲学であり、〔③ 〕や弟子の〔④ 〕、さらに彼の弟子〔⑤ 〕が出た。

### <記入欄>

① [ ] ② [ ] ③ [ ]  
④ [ ] ⑤ [ ]

[ ] 年 [ ] H No. [ ] 氏名 [ ]